

令和2年災 二級河川^{せきかわ}関川^{せきかわ}水系^{あらおししもいで}関川^{たまなぐんなんかんまち} 災害復旧助成事業

【概要】

令和2年7月梅雨前線豪雨により、二級河川^{せきかわ}関川^{せきかわ}水系^{あらおししもいで}関川^{たまなぐんなんかんまち}（荒尾市下井手～玉名郡南関町）では、堤防からの越水による家屋浸水や護岸崩壊といった甚大な被害が発生した。

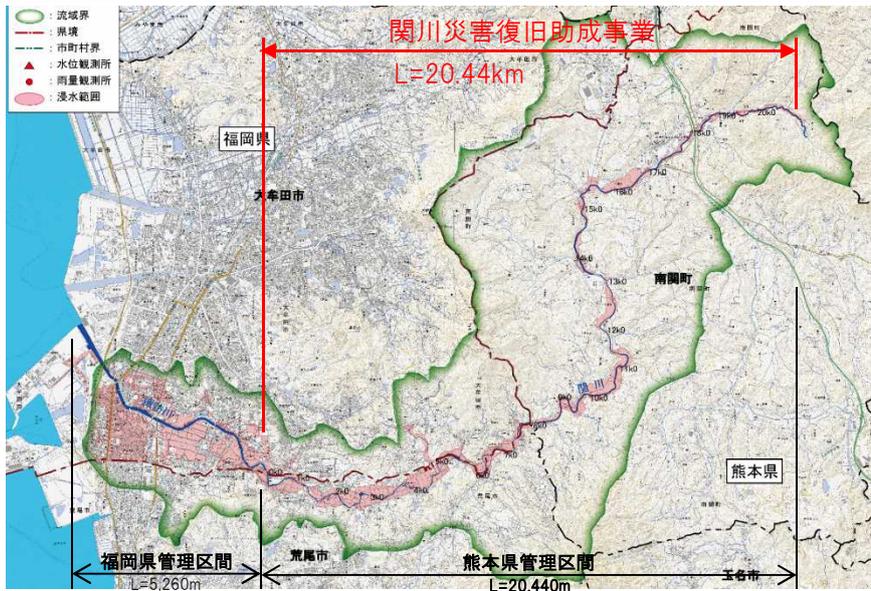
災害復旧事業による原形復旧のみでは事業効果が限定されることから、災害復旧助成事業により、堤防嵩上げや引堤、河道掘削等を行うことで、流下能力を向上させ、再度災害防止を図るものである。

【事業内容】

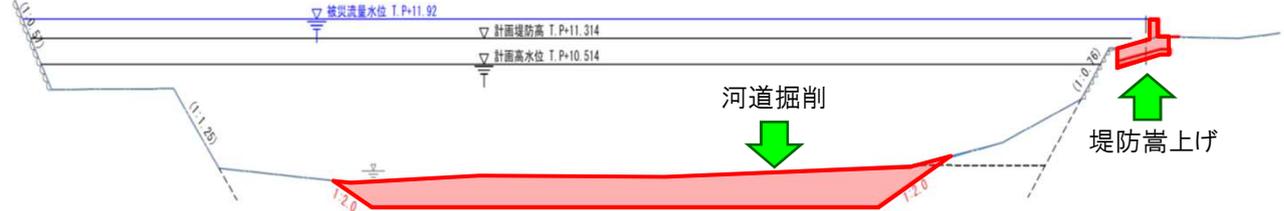
- 事業主体：熊本県
- 河川名：二級河川^{せきかわ}関川^{せきかわ}水系^{あらおししもいで}関川^{たまなぐんなんかんまち}
- 事業箇所：熊本県荒尾市下井手～玉名郡南関町
- 事業延長：20.44km
- 事業期間：令和2年度～令和5年度(予定)
- 事業費：約30億円(うち助成費約20億円)
- 事業概要：堤防嵩上げ、引堤、河道掘削 等



【平面図】



【横断図 (イメージ)】



【被災状況写真】



▲ 浸水状況 (荒尾市)



▲ 浸水状況 (南関町)



▲ 護岸被災状況